

広州日本人学校通信

広州日本人学校



横田 亮

1月号

Japanese School
of Guangzhou

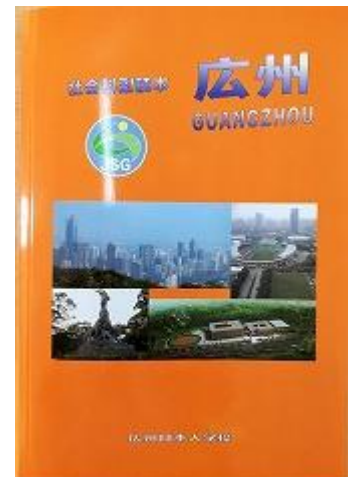
広州日本人学校の社会科について

今回は、海外にある日本人学校だからこそ、広州日本人学校だからこそできる社会科の授業・社会見学を紹介します。

小学部3・4年の社会科では、教科書に加えて広州日本人学校で作成した副読本を活用しています。広州の歴史や街づくりの様子だけでなく、広州に進出している日本企業のモノづくりの様子や取り組みについて学習しています。副読本を作成するにあたり広州日本商工会の方々には多くの情報や写真を提供して頂きました。また、明治アイス工場見学・トヨタ自動車工場見学・イオン食品売り場見学・現地の消防署の見学・JAL航空教室など、実際の体験を交えながら現地理解教育を行っています。

地理について。海外で生活していると、日本の地理についてのイメージを持ちにくいのではないかと思います。しかし、日本人学校は各都道府県から先生が集まってきているという利点があります。多くの先生がゲストティーチャーとして参加し、出身地域の特色について深い内容で授業しています。児童生徒も様々な都道府県から集まっているので、日本で学ぶ以上に活発な情報交換が行われています。

歴史について。遣隋使や遣唐使をはじめ、日本の歴史に大きく関わっている中国とのつながりを身近に感じられる環境で、授業を行っています。小学部6年生の西安（長安）、中学部2年生の北京への修学旅行では、教科書に必ず出てくる出来事や歴史、世界遺産等を実際に見学します。本物の歴史の舞台にタイムスリップする素晴らしい体験ができています。



注)TOYOTAの中国語は「丰田(豊田)」となります。



広州日本人学校5年生

2018.12.04

